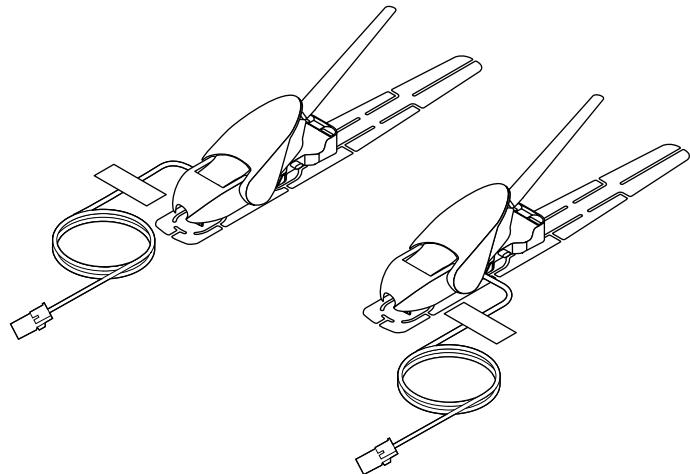


Panasonic®

取付説明書

ダイバーシティアンテナ
(地上デジタル用：リアウインドウはり付けタイプ)

品番 TY-CA220DT



このたびはパナソニックダイバーシティアンテナをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(2~4ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

松下電器産業株式会社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号
(サービス担当) (0466)34-2757

2007 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) All Rights Reserved.

TQBA0531
Y1206-0 (MS)

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される危害の程度」です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。



運転や視界の妨げになる位置に取り付けない



前方・後方の視界の妨げになる位置など、運転に支障をきたす位置への取り付けは、事故の原因になります。
禁止

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しないでください



ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。
禁止

はずれたり・落下しないように、しっかり取り付けてください



ねじがゆるんでいたり、接着が弱いと、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

配線・取り付け／取はずしは、専門技術者にご依頼ください



取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

●安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

⚠ 警告

取り付け・配線後は、車の電
装品が正常に動作することを
確かめてください



車の電装品（ブレーキ・ラ
イト・ホーン・ハザード・
ウィンカーなど）が正常に
動作しない状態で使用する
と、火災や感電、事故の原
因になります。

故障や異常のまま使用しない
でください



煙りが出る、変なにおい
がする等の異常な状態で
使用すると発火などの原
因となります。

●直ちに使用を中止してお買い上げ
の販売店にご相談ください。

分解、改造はしないでください



火災や感電の原因と
なります。

分解禁止

雷が鳴り出したらアンテナ線
やテレビには触れないでくだ
さい



感電の原因となります。

接触禁止

アンテナは、はみ出さない
ように取り付ける



アンテナのエレメントが車幅お
よび車の前後部からはみ出ると、
歩行者の目や顔などに接触して、
事故やけがの原因となります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手
の届くところに置かないでください



あやまって、飲み込む恐れ
があります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐ
に医師にご相談ください。

指定に従って正しく配線・取
り付けをする



説明書に従って正しく配
線・取り付けをしないと、火
災や事故の原因になります。

車のパイプ類・タンク・電気
配線などの位置を確認して取
り付けてください



車体やダッシュボードに穴
を開けて取り付ける場合
は、パイプ類・タンク・電気
配線に干渉や接触しないよ
うにしてください。また、
加工部のサビ止めや浸水防
止の処置を施してください。
火災や感電、事故の
原因になります。

⚠ 警告

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線
しない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や
部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業
上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

⚠ 注意

車載用以外には使用しないで
ください



禁止

車載用以外（例えばレジャー
ポートやアウトドアなど）
に使用すると、発煙・発火、
感電やけが、故障の原因に
なる場合があります。

コードをかみ込ませたり、引っ
張ったり傷つけないでください



禁止

ショートや断線により、
発火や故障の原因となる
ことがあります。

必ず付属品や指定の部品を使
用してください



指定以外の部品を使用する
と、機器の内部を損傷した
り、しっかりと固定できず
にはずれるなど、事故や故
障、火災の原因になること
があります。

洗車するときは、アンテナを
はずす



禁止

脱落して事故やけがの原
因になります。自動洗車
機（高圧水）による洗車は
絶対におやめください。

アンテナのコードは、水が侵入
しないように車内に引き込む



雨や洗車などの水が車内に浸水
すると、火災や感電の原因に
なることがあります。

アンテナが車高より高くなる
ときは、駐車場や高架下など
での走行に注意してください



アンテナが接触して脱落
し、事故や故障の原因に
なります。

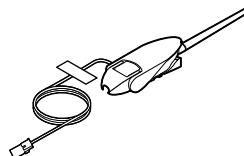
構成部品一覧表 (取り付け前にご確認ください。)

本機には、次のものが付属されています。設置、接続の前にご確認ください。

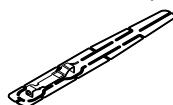
()は個数です。

万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐにお買い上げの販売店や購入先までご連絡ください。

□ アンテナ本体 (2)

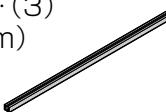


□ アンテナベース (2)



□ ケーブル押さえ (3)

(長さ:各20 cm)



□ ケーブルクランパー (6)



□ クリーナー (1)



- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- この取付説明書のイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

次のようなところでは、映りにくいまたは、映らないことがあります

- 地上デジタル放送が行われていない
 - ビルとビルの間を走行または停車している場合
 - 上空を飛行機が通過または電車が近くを通過している場合
 - 送電線の付近を走行している場合
 - 放送局から遠いところを走行している場合
 - 山かげや木立ちの影に入って走行している場合
 - トンネル内や鉄橋を走行している場合
 - 自動車、バイク、高圧線、ネオンサイン等の近くを走行している場合
 - ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くを走行している場合
 - 車両の搭載機器(※)が動作している場合ノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。
- ※:電動ドアミラー、パワーウィンドウ、エアコン、HIDランプ、電動カーテン、電動サンルーフ、ドライブレコーダー、レーダー探知機など。

お客様へのお願い

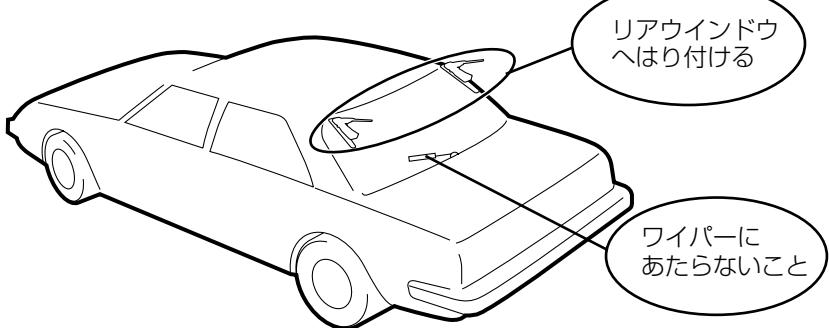
- このアンテナはパナソニック車載用デジタルチューナー専用です。
- このアンテナはリアウインドウはり付け専用です。それ以外の場所に取り付けないでください。(歩行者等に接触しないようにしてください。)
- アンテナは時々点検し、ゆるみのあるときは増し締めをしてください。
- アンテナ、ケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。
- 洗車や長時間駐車するときは.....
アンテナ本体をはずし、トランクの中へ収納してください。
- アンテナをはずすときは、アンテナコードを引っ張らないでください。コードが抜けたり、車のボディにキズをつけたりすることがあります。
- 雪などが積もった場合、感度が低下しますので取り除いてください。
- アンテナに塗料やワックスを塗らないでください。感度が低下することがあります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

はり付ける際の留意点

- 必ずリアウインドウ（上部のコーナー部分）へはり付けてください。



- 車種（リアウインドウの大きさやトランクの開閉のしかた、ワイパーなど）によって取り付けが制約される場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 取り付け・配線をするために、リアシート周りの内張りやビラーまたスカッフプレートを一時的に取りはずす必要がありますので、ご了承ください。
- 車両の外側に、はみ出さない位置にはり付けてください。

お願い

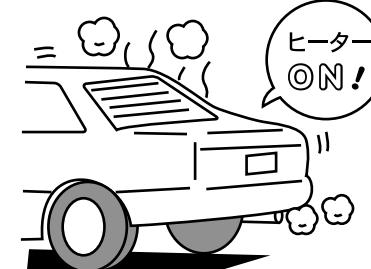
- アンテナを接続する機器（デジタルチューナーなど）の説明書もあわせてご覧ください。
- 他のアンテナを取り付けている場合、妨害を防ぐため、他のアンテナから本機を10cm～15cm程度離してはり付けてください。
- 車内に取り付けたり、トランクリッドに取り付けますと感度が低下したり、強度が不足する恐れがあります。

取り扱い上の留意点

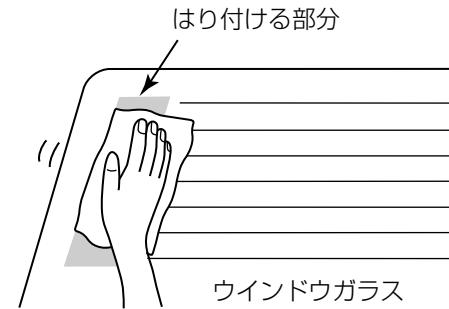
- アンテナを折り曲げたり、キズを付けたりしないでください。
電波の受信が悪くなる場合があります。
- はくり紙をはがした後は、はり付け面に手をふれないでください。
アンテナベースのはくり紙、ケーブルクランパーのはくり紙をはがした後は手をふれないでください。また、長時間の放置はしないでください。

■ はり付ける前の留意点

- ガラス表面温度が低いとき（外気温度20℃以下）は暖めてください。
5分程度車内ヒーターを入れ、暖めてからはり付けてください。



- はり付け場所の水分、ホコリ、油、ワックス等を市販のクリーナーなどできれいにふきとってください。また、付属のクリーナーで湿気が残らないようふきとってください。ケーブルクランパーのはり付け部もふきとってください。



- 雨天時や野外で作業しない
ドライヤーなどで水分を取り除いてください。
- はり付けたあと、24時間放置する
雨中を走行したり、引っ張ったりしない。
- はり直しはできません
接着力が弱くなり、はがれる危険性があります。
はり直す場合は、お買い上げ先にご相談ください。

お知らせ

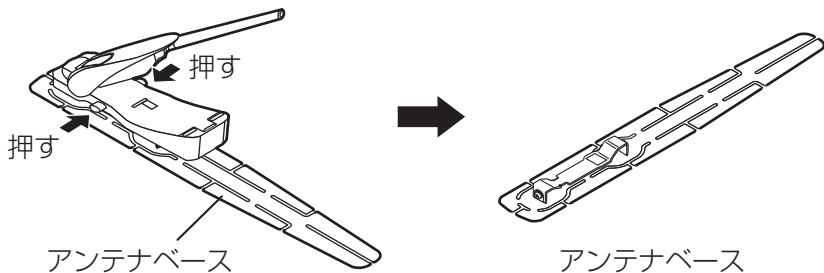
- フッ素樹脂処理された（水滴や泥水等をはじく）塗装面やガラス面、再塗装された面には取り付けられません。再塗装された面にはり付けると塗装がはがれ、脱落する場合があります。

1. 取り付けの位置の確認と準備

お使いのお車の取付位置（ フページ）を確認してください。

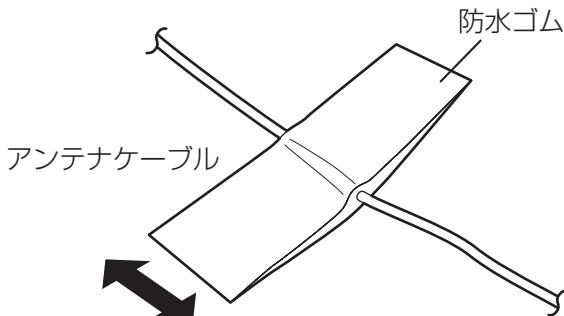
①アンテナ本体からアンテナベースをはずす

両側のボタンを同時に押しながら
アンテナベースをはずしてください。



②アンテナケーブルの防水ゴムを調節する

下図の車両取付例を参考に取付車両の車内引き込み部（トランクルームのウェザーストリップ）付近にアンテナケーブルの防水ゴムが当たるよう防水ゴムに水や石鹼水を付けて調節してください。

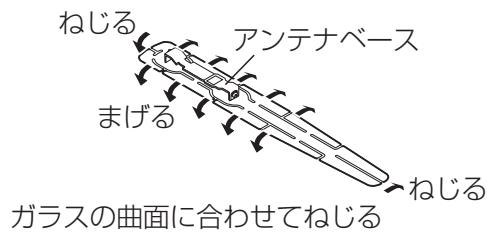


2. はり付け方法

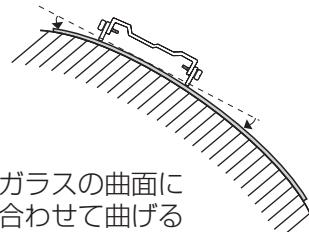
1 アンテナベースを整形する

「↑UP」表示側を上方向にします。整形したあとガラス面にあてがい、すき間がないことを確認してください。

● ガラスが左右方向に曲がっている場合



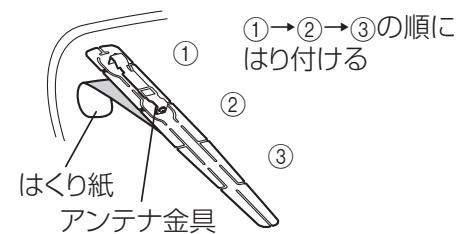
● ガラスが前後方向に曲がっている場合



2 アンテナベース裏面のはくり紙をはがし、はり付ける

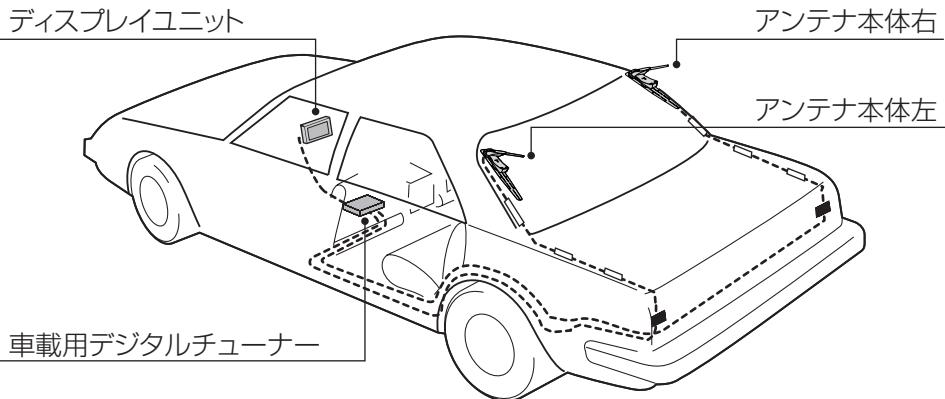
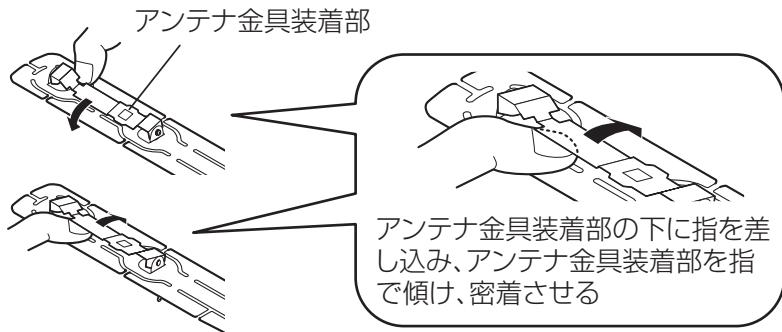
（「↑UP」表示側を上方向にする）
(接着面には手をふれないでください。)

空気が入らないように、先端から少しづつ密着させながら、はり付けてください。
(車内から裏面を確認し、空気が入っているようでしたら、さらに押し付けてください。)



3 はり付けた後は

アンテナ金具装着部を左右に傾け、確実に密着するように強く押し付けてください。
(特にアンテナベースの中央部を押し付けてください。)



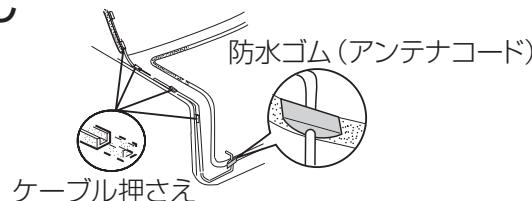
4 ケーブル押さえをリアウインドウガラスの曲面カーブに合わせはり付け、ケーブルを固定

ケーブル押さえは3本付属しております。



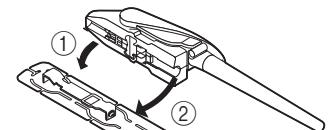
5 アンテナケーブルの引き回し

ケーブル押さえを適度な長さに切って
アンテナケーブルを固定する。
トランクに雨水が入らないように図の様
に防水ゴムを止める。



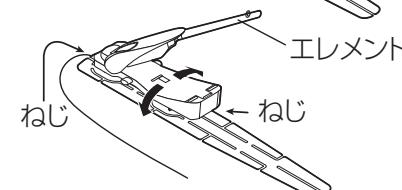
6 アンテナ本体をアンテナベースに取り付ける

コードを外側に出して
①上側の溝に引っ掛けて
②下側の溝にはめる
③アンテナ本体がアンテナベースからはずれないことを確認する



7 アンテナを調節する

エレメントがボディの外側に出る場合は、図のねじをゆるめ調整してください。



3.ケーブルの引き回し

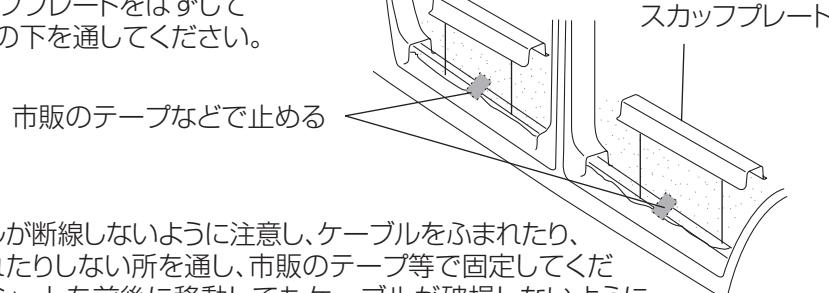
1リアシートのケーブル引き回し

リアシート下に市販のテープで固定してください。



2スカッフプレートのケーブル引き回し

車のスカッフプレートをはずしてカーペットの下を通してください。

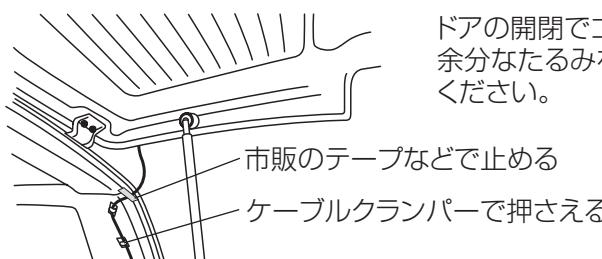


お願い

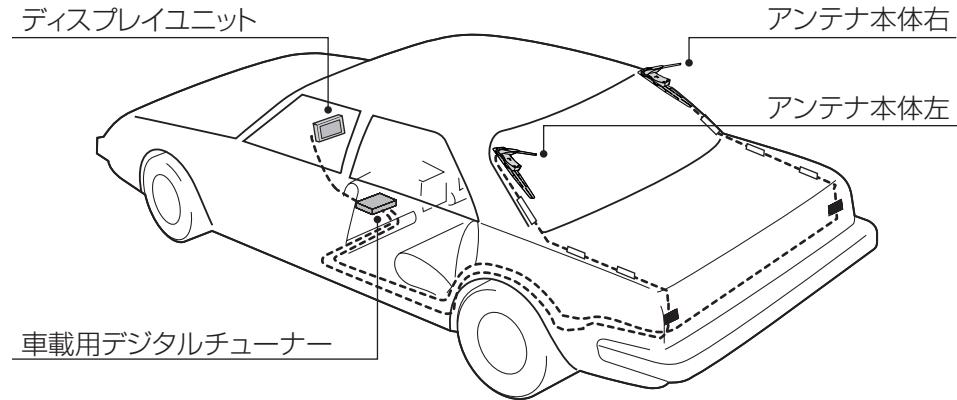
- ケーブルが断線しないように注意し、ケーブルをふまれたり、はさまれたりしない所を通して、市販のテープ等で固定してください。(シートを前後に移動してもケーブルが破損しないように、引き回し、固定してください。)
- ノイズ防止のため、アンテナケーブルは他のコード類からできるだけ離してください。アンテナレベルが低下する原因となります。

3ドアのケーブル引き回し

ハッチバックの間から引き回す場合



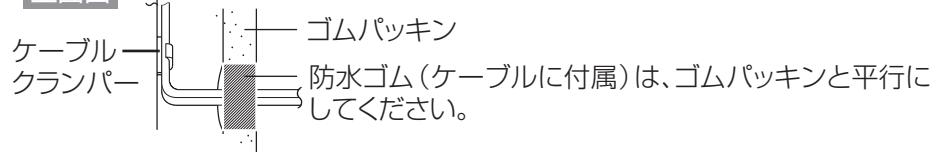
ドアの開閉でコードをはさみ込まないように、余分なたるみをケーブルクランパーで押さえてください。



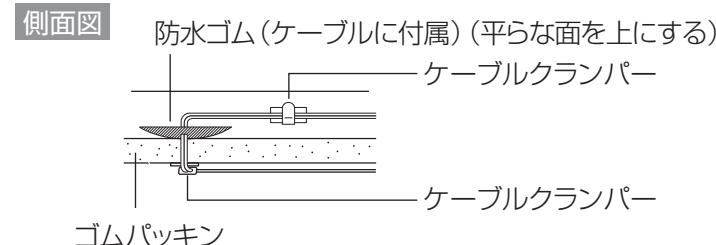
4トランクのケーブル引き回し

雨水などの浸入を防ぐためトランク部分への引き回しには十分ご注意ください。

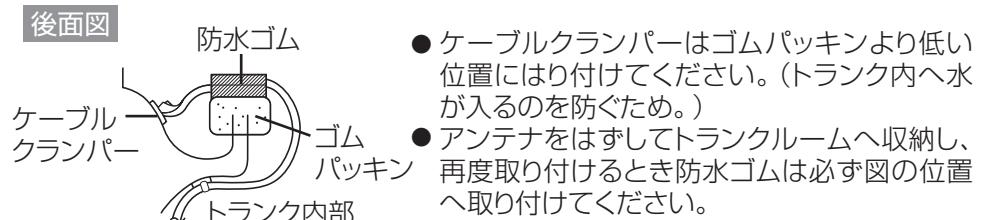
上面図



側面図

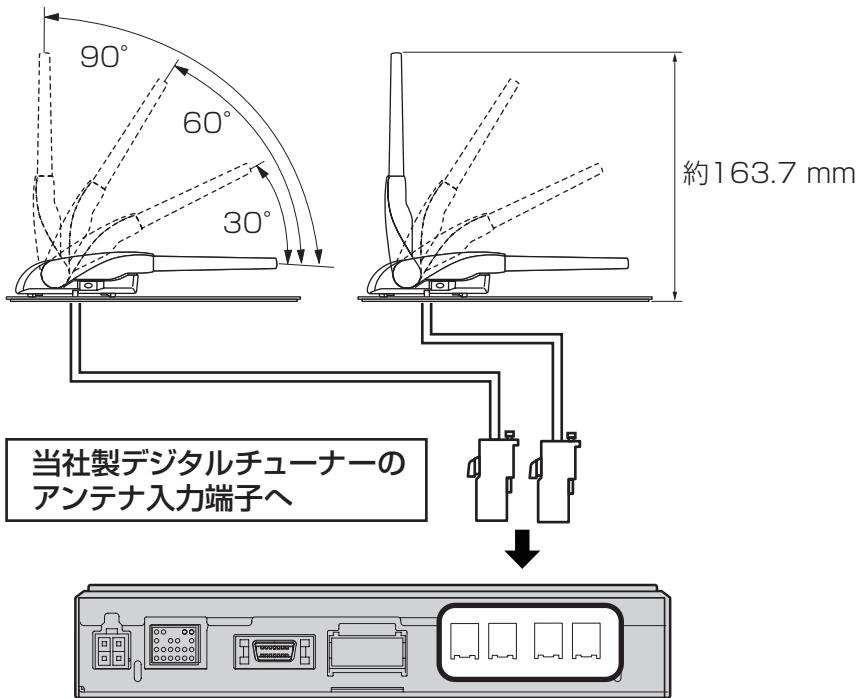


後面図



- ケーブルクランパーはゴムパッキンより低い位置にはり付けてください。(トランク内へ水が入るのを防ぐため。)
- アンテナをはずしてトランクルームへ収納し、再度取り付けるとき防水ゴムは必ず図の位置へ取り付けてください。

接続のしかた



仕様

受信チャンネル	UHF (13 ch ~62 ch)
出力インピーダンス	50 Ω
本体全長	171 mm
電源	DC 8 V (接続しているデジタルチューナーより ケーブルに重畠)
消費電流	30 mA × 2
アンプ利得	12 dB 以上 (470 MHz)
周波数範囲	470 MHz ~770 MHz
ケーブルの長さ	約 6 m
質量	片側 約 160 g (アンテナベース含む)
はり付け場所	リアウインドウ

※ 仕様および外観は、性能向上その他の理由で、予告なく変更する場合があります。